

# 国語科学習指導案

指導者 内川 千亜希

1 日 時 平成18年11月7日(金) 4校時

2 学 級 盛岡市立下橋中学校 2年2組 男子20名 女子14名 計34名 2年2組教室

3 主 題 第2単元 真実を探る 「文化を伝えるチンパンジー」(光村図書「国語2」)

## 4 主題について

本単元「真実を探る」(教材名「文化を伝えるチンパンジー」)は事実と考察の関係に着目し、その関係に注意しながら論理の展開を読み取することをねらいとしている。

生徒たちは一年次で、段落そのものに着目し、それぞれの段落の役割をとらえる学習を行ってきた。しかし、文章の構造を考えながら読解を行ったり、次の学習に生かされる「学習用語」としての言語技術を獲得したりするという経験に乏しい。説明的文章は、段落がいくつか集まって「まとまり」を作り、その「まとまり」相互が関係しあいながら文章全体を構成している。この単元では、その「まとまり」の中の論理の展開の典型的なパターンである「事実」「考察」という型を取り上げたい。さらに、「事実」「考察」に止まらず、説明的文章の構造を考える際に必要な言語技術(「学習用語」)を認識させ、論証の型式を意識した読解ができるようにさせたいと考えた。

本教材「文化を伝えるチンパンジー」は、筆者のフィールドワークと実験の記録が、問いを立てながら謎解き風に語られている。興味深く読み進めながら、筆者の使う用語や研究姿勢から、生徒の視野を広げ、思考を深められる文章である。「チンパンジー」という人間以外の動物の文化をきっかけとして、「人間」や「文化」に興味をもたせ、ものの見方や考え方を広げさせたい。

## 5 指導と評価の計画(別紙)

## 6 本時の達成目標

国語への関心・意欲・態度	「文化を伝えるチンパンジー」を読み、論理の展開の仕方を説明する中で「学習用語」を用いようとしている。
読むこと	「文化を伝えるチンパンジー」を読み、論理の展開の仕方を「学習用語」を用いながら、学習シートにまとめることができる。(読イ)
言語についての知識・理解・技能	説明的文章の構造を考える際に必要な「学習用語」についての理解を深めることができる。(言語事項工)

## 7 本時の指導の構想

説明的文章で言語技術(学習用語)を獲得する。

言語技術(学習用語)を獲得し、言語に関する豊富な知識を安定的に行為化できる力を育てる。

文章の構造について考えながら、言語技術(学習用語)を獲得し、内容理解へと迫る読解をする。

文脈に沿って読み、文章の構成を理解しながら段落構成を的確にとらえる構造的な読解をする力を育てる。

客観的事実を正確に判断する力や正しく推論する力、論理的思考力を育てる。

説明的文章で一斉読、速読(すらすら音読)をする。

専門用語や外来語、難解な漢語や筆者のこだわり表現などが詰まっている説明的文章の事柄や性質の全体像を丸ごと(概括的に)とらえる力を育てる。

一斉に読む中で、自分と他者を比較し、そのスピードの差に気づき、積極的に読もうとする姿勢を育てる。



<p>終 末 5 分</p>	<p>4 学習のまとめをする。  (1) 本時の振り返りをする。  (2) 自己評価する。  5 次時の学習の見通しをもつ。</p>	<p>全 個 全</p>	<p>後半部分の文章構成について考えた内容を振り返ることができるようにする。  本時の学習を振り返って自己評価をし、感想をまとめているか。  次時の学習内容を予告し、リライト文「私の幼児期における言語習得」の取材シートを配布する。</p>
----------------------------	--	----------------------	---

5 指導と評価の計画

2年 国語		単元(教材)名 2 真実を知る 文化を伝えるチンパンジー		総時間 6時間扱い		
学習指導要領の指導事項 C 読むこと イ 書き手の論理の展開の仕方を的確にとらえ、内容の理解や自分の表現に役立てること。 [言語事項](1) エ 相手や目的に応じて話や文章の形態や展開に違いがあることに気付くこと。						
単元の目標		主な学習活動	評価規準	国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての関心・意欲・態度
「文化を伝えるチンパンジー」を読み、論理の展開の仕方を的確にとらえ、自分の表現に役立てることができる。		「文化を伝えるチンパンジー」を読み、論理の展開の仕方について説明する。 「文化を伝えるチンパンジー」の段落構成を生かし、具体的事例をリライトする。	B=「おおむね満足できると判断される状況」	段落相互の関係について考えながら段落分けの意図について進んで発表したり、一次感想を書いたりしている。 論理の展開の仕方を「文章構成のポイント/ツールボックス」の「学習用語」を用いて進んで説明しようとしている。 「事実」と「考察」を明確にしながら具体的な事例についてリライトし、発表会で進んで感想を述べようとしている。	論理の展開の仕方を「文章構成のポイント/ツールボックス」の「学習用語」から「事実」「考察」を用いて説明している。 「事実」と「考察」を明確にしながら具体的な事例についてリライトする。	「文章構成のポイント/ツールボックス」の「学習用語」について理解している。
			A=「十分満足できると判断できる状況」の例	文章全体の構成を考えながら段落分けの意図について発表したり、進んで一次感想を書いたりしている。 論理の展開の仕方を「文章構成のポイント/ツールボックス」の「学習用語」を適切に用いて説明しようとしている。 「事実」と「考察」を明確にしながら具体的な事例について効果的な配置を考えながらリライトし、発表会で進んで感想を述べようとしている。	論理の展開の仕方を意識しながら読み進め、「文章構成のポイント/ツールボックス」の「学習用語」を適切に用いてまとめている。 「事実」と「考察」の効果的な配置を考えながら具体的な事例についてリライトする。	「文章構成のポイント/ツールボックス」の「学習用語」を適切に使用している。
			C=「努力を要すると判断される状況」の生徒への指導の手だての例	説明的文章の基本的構成「序論」「本論」「結論」について説明する。 論理の展開の仕方を全体で話し合わせる前にペア学習を行い、ウォーミングアップをさせる。 自分の幼児期の言語習得の様子についてリライトさせ、興味をもたせる。	「文章構成のポイント/ツールボックス」から「事実」「考察」という「学習用語」を使って考えさせる。 文末に着目させる。 取材してきた具体的事例を「事実」と「考察」にわけ、配置を考えさせる。	「文章構成のポイント/ツールボックス」の「学習用語」についてまとめた学習シートを使って確認させる。
次	時	主な達成目標	主な学習活動	国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての関心・意欲・態度
1	2	「文化を伝えるチンパンジー」の文意をとらえ、作品を全体の構成を考えながら、概括的に読むことができる。	「文化を伝えるチンパンジー」を読み、文章全体の構成を考える。「文章構成のポイント/ツールボックス」の「学習用語」について確認する。	段落分けの意図について進んで発表したり、一次感想を書いたりしている。	形式段落や意味段落にわけ、全体の構成を考えながら、概括的に読んでいる。	「文章構成のポイント/ツールボックス」の「学習用語」について理解している。

2	2 本時 2 / 2	「文化を伝えるチンパンジー」を論理の展開の仕方を意識しながら読むことができる。	「文化を伝えるチンパンジー」の前半（序論・本論1）と後半（本論2・結論）の論理の展開の仕方について「文章構成のポイント/ツールボックス」の「学習用語」を用いて説明する。	論理の展開の仕方を「文章構成のポイント/ツールボックス」の「学習用語」を用いて進んで説明しようとしている。	論理の展開の仕方を「文章構成のポイント/ツールボックス」の「学習用語」から「事実」「考察」を用いて説明している。	「文章構成のポイント/ツールボックス」の「学習用語」について理解し、使用している。
3	2	「文化を伝えるチンパンジー」の文章構成を参考にしながら、文章を書くことができる。	「文化を伝えるチンパンジー」の文章構成を生かし、「事実」と「考察」を明確にしながら、自分の幼児期の言語習得の様子にリライトし、発表会を開く。	「事実」と「考察」を明確にしながら具体的な事例についてリライトし、発表会で進んで感想を述べようとしている。	「事実」と「考察」を明確にしながら具体的な事例についてリライトしている。	「文章構成のポイント/ツールボックス」の「学習用語」について理解し、文章構成を考えてリライトする際に役立てている。